

営業力向上研修(実施編) 営業行動報告 12グループ

営業対象施設: 若狭歴史民俗資料館

営業場所: 小浜市内小学校(4校)

営業実施日: 11月5日、6日

リーダー: 加藤明大

サブリーダー: 佐々木康代

担任: 前田憲秀

副担任: 保月勇志

聴き取り調査の概要

調査実施日

平成24年9月12日(水)

- 小浜の古写真をテーマにした特別展では、小浜からの来館者が7割
- 学生は遠足などで来館しているが、近頃は少なくなっている



聴き取り調査の分析

- イベント情報を求めている人たちに、情報を届けることが大切
- 特別展が開催されるタイミングで集客率アップを狙うのが効果的
- 同伴者は家族が半数、1人が3割
- 舞若自動車道開通に合わせ、施設のリニューアル予定



営業対象者（選定理由）

- 特別展入館者実績において、小・中学生の入館者数が少なかった（2週間で4人）
- 子どもが来てくれると家族も同行するので、波及効果が大いではないか
- 特別展「若狭を撮る」は、子どもたちに地域の歴史や文化を伝承することができるので、子どもを対象とした広報が集客につながる



活動内容

◎ 資料館見学



◎ 活動内容決定(小学校での出前授業)



◎ 小浜市役所(教育委員会) + 小学校への交渉



◎ 福井新聞に取材依頼

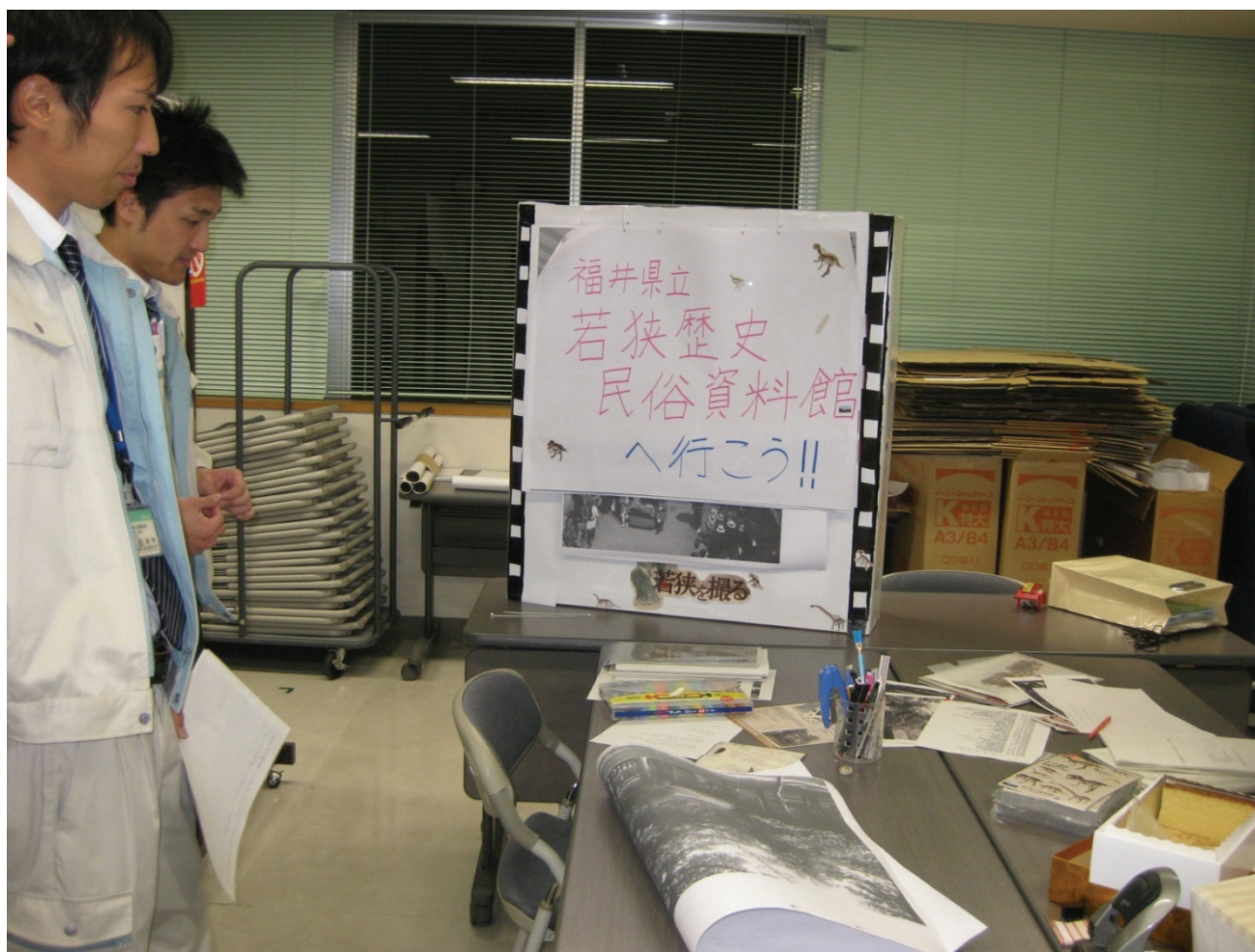


◎ 小浜市内の小学校(遠敷小学校、小浜小学校、雲浜小学校、松永小学校)4校でPR活動



活動風景1

出前授業の準備・・・パネル作成



活動風景2

授業準備2



活動風景3

遠敷小学校にて
生徒数:33人(5年生)

福井新聞の取材あり



活動風景4-1

小浜小学校にて

生徒数:約150人

(全校生徒283人)

放送でよびかけ

多目的ホールでPR

チラシと恐竜シール配布



活動風景4-2

小浜小学校にて
昼休みにPR



活動風景5

雲浜小学校にて
生徒数:33人
(6年生)



活動風景6

松永小学校にて
生徒数:11人
(5年生)

生徒の反応良好



活動成果

- 講義を受けた生徒数:227人
- 配布チラシ数:200枚
- 小中学生の入館者数:8人増加!
(営業活動日の前週1人⇒後週9人)
- 先生方や地元の方の関心を集めた

<自分たちが活動を通して>

- 嶺南の寺院や文化について知識を深めた



福井新聞に掲載されました！

[平成24年11月6日(火)]



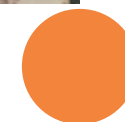
成功点および要改善点

<成功点>

- 小学生たちの興味関心につながった
- 新聞への掲載

<要改善点>

- 訪問学校数
- 生徒の学習進捗度の把握



分析・考察

入館者全数に顕著な増加は見られなかった。

出前授業は、対象者が少なく、また即効性のある集客活動ではないため、広報という意味ではあまり力を発揮できないと分かった。

しかし、小学生が博物館や郷土の歴史に興味をもつ良いきっかけ(将来の優良な客になる)にはなったのではないか。

一方、新聞掲載によって、県民に広く周知することが出来たと考えられる。



今後の文化施設が行う営業活動への提案

- 魅力ある展示内容の検討
- 施設の料金設定の検討
(小学生には高すぎる)
- ポスター・チラシに工夫が必要
(子供でも分かりやすいデザイン)
- ホームページの改善
- シール効果
- 親が子供を連れていきやすい環境



御清聴ありがとうございました。



二州健福
保月

二州農林
前田

敦賀土木
加藤

二州健福
佐々木

